



平成 26 年 8 月 13 日

各 位

上場会社名 第一工業製薬株式会社
代表者 代表取締役社長執行役員 大柳 雅利
(コード番号 4461)
問合せ先責任 常務取締役総合企画本部長 赤瀬 宜伸
(TEL 075-323-5822)

当社連結子会社間の合併に関するお知らせ

第一工業製薬（本社：京都市南区、社長：大柳雅利）はこのたび連結子会社であるゲンブ株式会社（以下「ゲンブ」）と第一クリーンケミカル株式会社（以下「DCC」）を、以下の要領で合併させることについて決定しましたので、お知らせいたします。

記

1. 合併の目的

両社の経営を統合することにより、両社が持つ人材や機能を活かし、業容拡大と収益基盤の強化につなげます。具体的には、ゲンブのクリーニング市場でのブランド力や販売ネットワークと、DCCが持つ脱臭剤のノウハウを活用して営業力・提案力を高める陣容整備を図ります。

2. 合併の要旨

- (1) 合併の効力発生日 2014 年 10 月 1 日
- (2) 合併の方式 ゲンブを存続企業とする吸収合併といたします。

3. 合併当事社の概要（平成 26 年 3 月 31 日現在）

	ゲンブ株式会社 (合併会社)	第一クリーンケミカル株式会社 (被合併会社)
代表者	代表取締役社長 久保 章	代表取締役社長 加藤 博和
所在地	大阪市中央区高麗橋 4-2-16 大阪朝日生命館 2 階	京都市南区吉祥院大河原町 5 番地
設立年月	1973 年（昭和 48 年）6 月 1 日	1982 年（昭和 57 年）1 月 12 日
主な事業内容	クリーニング用洗剤、石けん及び機材の販売	産業用、業務用脱臭剤の販売
決算期	3 月	3 月
資本金	5,000 万円	1,500 万円
売上高	2,485 百万円（単体）	376 百万円（単体）
従業員数	30 名	10 名
主な事業所	東京、大阪、札幌、名古屋、福岡、京都	東京、大阪、京都
株主	第一工業製薬株式会社 100%	第一工業製薬株式会社 100%

4. 今後の見通し

本合併は当社の完全子会社間の吸収合併であるため、当社連結業績への影響はありません。

以 上